

広報



ごよみかわら

発行所
五所川原市役所
362号
昭和50年10月15日
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男25,053人 世帯数 13,748世帯
51,876人 女26,823人 (昭和50年9月1日現在) 住民基本台帳から



まちを覆う 煙公害

どん天、無風の夜、刺す酷辛い煙が通りに充滿、人のまばらな国道を車だけが走って
わら焼き煙がすっぽりまちを覆っている。喉にからみ、目を

どん天、無風の夜、刺す酷辛い煙が通りに充滿、人のまばらな国道を車だけが走ってわら焼き煙がすっぽりまちを覆っている。喉にからみ、目を

どん天、無風の夜、刺す酷辛い煙が通りに充滿、人のまばらな国道を車だけが走ってわら焼き煙がすっぽりまちを覆っている。喉にからみ、目を

どん天、無風の夜、刺す酷辛い煙が通りに充滿、人のまばらな国道を車だけが走ってわら焼き煙がすっぽりまちを覆っている。喉にからみ、目を

市長日記

十月三日(金)晴
地元県議と密接な連絡をとりながら職業訓練短期大を学校誘致の陳情書を十月四日から県議会に提出のため、原本ほか六〇部を持参して十時県議会議事局に出向いたが、受付した調査課長は私の県議時代から議会一筋で勤めて来た山上さんであった。引き続き藤内職業訓練課長に報告した後、明年度市に建設予定の勤労青少年ホームの予算獲得について五十一年度の県の重点施策にもりこむよう労政課に陳情。おわって河川課にまわり来青予定の小坂東北地建河川部長の日程を打合せしてから別館六階に移った環境衛生課に行き佐々木課長に会い西北五衛生処理組合北部衛生センター建設に関連する放流水の問題等について経過の説明と今後の方針を打合せた。

十一時には日銀審査役に栄転を報ぜられた武井正直青森支店長に金融引締め、総需要抑制下に実現した五所川原駅舎の建設予算についてのご高配を謝し、駅舎の着工の間近いことをお知らせしたら非常なよろこびようであった。ついでに融資を担当された青森銀行本

店に行き同様お礼を申しあげ、種々懇談した。二時十五分帰庁したらもう小坂河川部長が来庁していてまったく恐縮。聞けば県に寄らずまっすぐに五所川原へお出になったという。来る十三日仙台で東北直轄河川治水期成同盟連合会を組織発足するための打合せであるが、岩木川を含め二十四本の直轄河川改修の予算獲得に勇断をもって一歩ふみ出した感じである。昨年五月三十一日岩木川河川公園起工式に、当時小坂建設部長市河川対策室長として来五し、井上孝地建局長等とともに鍛入式等を行った盛儀を語り合った。

三時五農スキー部泉谷久昭部長等と合宿所建設について懇談後、三浦相互銀行五所川原支店長吉田次長と会い、続いて塚本中里町長(北部衛生センター小委員会委員長)逆瀬川事務局長と放流水工事について打合せ、終って市の五十年事業実施の総点検と総括のため、昨日来実施して来た全職員を対象としたひとり一人のヒアリングを続行、六時過ぎ津軽の風物詩ならぬ稲藁スモッグのえがらっぱい夜の街をひとり帰る。

佐々木 啓

三上さんに功労賞 市スポーツ個人25人、9団体も



三上昭二氏

昭和五十年の「市スポーツ賞」に、功労賞一人と個人二十五人、団体九団体(八二人)が決まり、十月十日「体育の日」午前十時から市民文化会館で表彰式がおこなわれました。
「市スポーツ賞」は、さる四十七年に制定され、これまで七人の功労者と個人五十人、三十二団体(三四七人)が受賞しています。

スポーツ振興に尽力

三上昭二氏(48)

市内布屋町四一

昭和二十四年以来、二十六年間のながきにわたり、市体協理事長としてスポーツ振興につくされた。
現在、市スポーツ振興審議会委員、市立三道会館運営委員、県体協理事、市体協理事の要職にあります。

野呂さんら 二十五人

◇個人

- ◇陸上競技 野呂宗子(錦町、五一中) 工藤真裕(上平井町、五高) 小田桐京子(福山、七和高) 三上倫生(栄町、五工高) 藤森俊彦(鎌谷町、木造高) 川浪徹(末広町、日体大) 小田桐匡孝(栄町、五工高) 駒形昭吉(湊、五工高) 細田進(栄町、五農高)
- ◇柔道 豊島弘文(柳町、五農高) 小野京一(二野坪市役所) 川浪佑攻(新宮、五農高)
- ◇相撲 村元真人(蓮沼、五一中) 棟方修新(幾世森、市教委)



議員バッジをつけてもらう新議員たち

市議会 議長に福士孝一氏 副議長に渋谷守夫氏

改選後初の市議会臨時議会は、さる十月一日おこなわれ、市議会議長に福士孝一氏(五九) 副議長に渋谷守夫氏(四六)をそれぞれ選任しました。
また、各常任委員会委員を次のとおり選任しました。



福士孝一氏



渋谷守夫氏

- ◇総務常任委員会
▽委員長 高橋清徳▽副委員長 神皓二郎▽委員 吉岡良三、川浪重次郎、阿部保信、川浪直治
- ◇建設常任委員会
▽委員長 山口徳二▽副委員長 船水信一▽委員 前田義則、寺田義雄、葛西取三、奈良清作(敬称略)
- ◇民生常任委員会
▽委員長 鳴海真一▽副委員長 平山洗一▽委員 渋谷守夫、泉谷正志、鶴谷孝一、成田守
- ◇経済常任委員会
▽委員長 石岡貢▽副委員長 石岡彦永門▽委員 小野仁太郎、三上理、福士孝一、成田守

全国優勝の 五農高相撲部も

- ◇ソフトボール 長内美智子(松野木、青森西高)
- ◇弓道 工藤昭子(田町、鶴又薬品)
- ◇剣道 藤本克弘(蓮沼、木造高) 渋谷真紀子(吹畑、青商高)
- ◇水泳 成田和二郎(藻川、藻川小) 小野善敬(藻川、藻川小)
- ◇相撲 五所川原農林高校相撲部
- ◇バレーボール 七和高校女子排球部、五所川原クラブ一般女子、菊ヶ丘クラブ

高満タカさん 十万円寄贈

市内川端町の元市議会議員高満タカさんは、このほど議員退任を記念して市教育振興会に現金五万円、市社会福祉協議会に五万円を

社会福祉協支 部で三万円

市社会福祉協議会第一支部では、このほど「ひまわり児童館」に遊具代として現金三万円を寄贈しました。

市民遠足会

△十月十九日(日)午前九時(おまつり広場集合) △行先 市内神山、長者森

市政ダイヤル

市政についての
行事や予定は
でんわ
⑤4321番

それぞれ寄贈されました。



市の「第一回市民オリエ

スタートする参加者

ンテーリング普及大会が、秋晴れの九月二十八日、神山の津軽フラワーセンターに家族連れなど百人の市民が参加しておこなわれました。ゲームに先立ち簡単な注意と講習会のあと、参加者は、それぞれ地図とコンパスを手にとり、競技開始の合図で「あつちかな、こつちかな」と六ヶのコースを六カ所のポイントを探しながら山の中を歩き秋日和の一日を楽しんでいました。

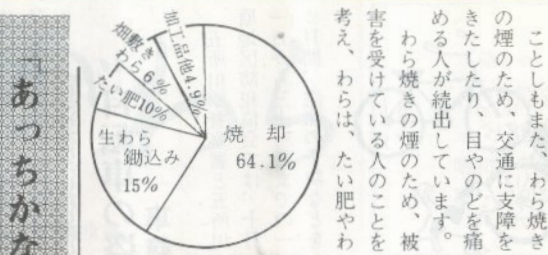
50年度市営住宅入居者募集

市では下記要項により市営住宅の入居者を募集いたします。

- ▽建設場所 新宮団地(五所川原市大字長橋字橋元)
 - ▽種類及び入居資格 下記のとおり
 - ▽募集期間 11月1日(土)から11月15日(土)までただし土曜日の午後日曜日は受付いたしません。
 - ▽入居者の選考 市営住宅管理条例第8条の規定により実態調査を行ない市営住宅入居者選考委員会に図って決定します。
 - ▽入居予定年月日 12月25日(予定)
 - ▽住宅使用料 一般市営住宅第1種簡耐二階建12,000円(予定) 特定目的住宅第2種簡耐二階建9,000円(予定) 簡耐平家建9,000円(予定)
 - ▽政令で定める収入基準 第1種 収入基準月収36,000円以上65,000円以下 第2種 収入基準月収36,000円以下
 - 第1種の場合※〔標準世帯(4人うち扶養親族数3人)の給料所得者の年収1,656,000円以上2,151,999円以下〕
- なお、これまで空家住宅入居申込書を提出された方でも新規募集でありますから新規に申込みください。
- ▽申込先 市窓口サービス課市民係(電話5局2111番内線274番)

住宅の種類及び入居資格

種別	構造	規模	戸数	入居者資格
1	種 簡耐	1階6丁、4、5台所浴室兼物置	14戸	(1)市内に住居又は、勤務場所を有し、同居親族のあるもの(婚約者を含む) (2)住宅に困窮している者 (3)市税等の滞納していない者 (4)政令で定める収入基準である者
一般住宅	二階建	2階6丁押入4丁押入		
2	種 高耐	1階台所兼居間4、5丁浴室物置2階6丁押入4丁押入	16戸	(1)配偶者のない女子で現に児童を扶養し住宅に困っている者
母子住宅	二階建			
2	種 簡耐	6丁、6丁押入	8戸	(1)65才以上の老人とその親族である60才以上の配偶者及び児童で構成している世帯で現に住宅に困っている者
老人住宅	平家建	台所、浴室兼物置		



「あつちかなこつちかな」

ことしはまた、わら焼きの煙のため、交通に支障をきたしたり、目やのどを痛める人が続出しています。わら焼きの煙のため、被害を受けている人のことを考え、わらは、たい肥やわら工品などに利用するよう農家の皆さんのご協力をお願いします。

▽上の図は、当市における昨年度のわらの利用状況ですが、この図からもお解りのとおり、当市では全体の六四%ものわらが煙になつていくわけで、年間に焼かれる量は二万六千トにもおよぶと推定されています。

▽たい肥を入れない土壌はどうなるのでしょうか。化学肥料と農薬だけに頼り、有機質を無視した農業を続けていくと、やがて土はヤセ衰え、肥もちが悪くなり、そのため収量はだんだん落ち込み、冷害や干害に弱く、品質や味の悪い米よりとれなくなるといわれています。

▽これは、化学肥料のなかにたい肥のように土壌を自然に肥やす有機質が含まれていないからです。農業の基本は、土づくりにあることを忘れず、土か

用はヤセ衰えていきます。わらは焼かないで土に返しましょう。

共同募金に「ご協力ありがとうございます」

共同募金は、ことしも十月一日から全国一斉におこなわれていますが、早くも大口募金者、完了分区(町内)がありました。

大口募金者、新町岩谷一正五万円完了分区(町内)、七分区(町内)

共同募金運動は、十月三十一日までですのでご協力をお願いします。

らとれたものは土に返すよう心がけましょう。

国体を世紀の花に五所川原

No.7 野球と違うソフトボール

一、投手の投球は、下手投げでなければならぬ。

二、ランナーは、投手の手からボールが離れないうちに塁をはなれるとアウトになる。

三、捕手からボールをうけた投手は、二十秒以内に投球しなければならぬ。

四、投手は、どんなモーションで投げてもよい。そのためにはいろいろなモーションの投手がみられるのも一つのたのしみである。

五、その細いことはいろいろあるが、あとは野球と同じようなものである。投手に特にきびしいのは、ランナーの「けんせい」が必要ないからであり、来年五月二十八日から三日間にわたって全日本実業団女子ソフトボール大会が北斗グラウンドで行われるのでみてほしい。

国体だより

おしらせ



生活環境
パトロール本部
住みよい
環境づくり
に
でんわ
⑤ 1414

電話、大半の地域が架設へ お申込みは早めに

五所川原電報電話局では、今年度も松島団地、一ツ谷、鎌谷町、飯詰などの線路増設工事をおこなっており十一月末には完成の予定です。この工事が完成しますと市内のほとんどの地域で電話が架設できるようになり

ますので、電話の取り付けを希望される方は、早めにお申し込みください。いま申し込みますと、明年一月頃には取り付けできる予定です。

△申込み手続きは
電報電話局の窓口へ申込

自転車の盗難防止と 車籍登録に協力を



五所川原警察署と五所川原地区防犯協会では、十月一日から三十一日までの一カ月間、盗難の予防などを

重点に、「秋の防犯運動」をおこなっております。とくに、ことしは自転車の盗難が激増し、県内での一月～七月末までの発生を昨年同期と比較すると四十九年 九二五件、五十年 一、二五九件と、二百三十四件の増加となっております。五所川原警察署管内でも、八月末で四十九年 五三件、五十年 九一件と三十八件も増加しています。自転車盗難のほとんど

書を提出するだけで簡単にできます。遠方のかたは、電話でも受け付けいたしますので、近くの電話柱の番号をお知らせください。

△必要な費用
電話をつけるためには、加入料三百円、設備料五万円、債券十二万円、合計十七万三千元かかります。ただし、つこうで債券を売却される場合は、実質負担額六万円程度ですむ方法もあります。

(五所川原電報電話局)

豊かなくらしと住みよい 郵便貯金月間 社会をつくる

郵便貯金は、明治八年五月二日から取り扱いは開始し、ことしでちょうど百年を迎えます。この一世紀にわたり、国民の経済生活の安定と福祉の増進に寄与するとともにその貯金高は、二十兆円をこえました。

ひと口に二十二兆円といいますが、一万円札で積み重ねると富士山の高さの五

郵政省では、関係機関の協力を得て、十月一日から三十一日までの一カ月間を「豊かなくらしと住みよい社会をつくる 郵便貯金月間」として、みなさんのご理解とご協力をお願いしております。

(五所川原郵便局)

秋冬期出稼者の皆さんへ 必ず職安を通して

1、観光等の安易な出稼は、問題発生の根源になります。

2、不況時には、悪質手配師の暗躍が活発になるので

甘言に乗らないよう注意し必ず公共職業安定所を通じて就職就労する。

とくに、建設業の場合、



あぶないから
電線のない
ところまで
あげようネ

孫請事業等の夜逃げや、賃金不払等の問題が急激にふえています。

3、例年就労しているから確認する必要がない、あるいは、職場を決めないまま行つたらどうにかなるという安易な行動は厳に慎しむ。

4、グループで下請負事業をし、行詰まりなどから世話をし、リッターが行方不明のまま賃金不払い等の問題の解決困難をきたしている事例が非常に多くなっています。

グループでの下請負事業は、不況情勢下では危険行為と思われるので注意する。

5、製造業関係の求人者が減少したことに伴い、新規に建設業関係に就労する出稼労働者は、とくに安全管理等に十分気をつける。

6、就労前に健康診断を受け、健全な身体で出稼する。

7、求職申込みは、稲刈り前等できるだけ早い機会に公共職業安定所にするよう



広報紙の早期配布にご協力願います